



名護青少年の家

かわら版 令和元年7月号 発行 沖縄県立名護青少年の家

事業報告①自主事業 ホタル観察会(6/1(土)実施)



あざま やすし 安座間 安史氏による沖縄のホタルについての講義を受けたあと、屋外でホタルの観察を行いました。例年に比べると少し数が減っていましたが、ホタルの幼虫や成虫を見ることができました。子どもたちは捕まえたホタルを虫めがねで観察し、中にはホタルに名前を付けてかわいがっている様子や、ホタルの光る部分を見て、感動している様子などが見られました。

事業報告②

自主事業 健康・体力づくりとダイエット2(6/2(日)、6/9(日)実施)



健康・体力づくりについての座学を受けたあと、個人のレベルに合った運動を体育館で行いました。運動をしている間はそれぞれが抱えている悩みについて、参加者同士で話し合う様子などが見られました。5月から2回に分けてこの事業を実施してきましたが、「日頃の運動不足を解消することができた」「今後も運動を続けたい」などといった声を聞くことができました。参加者の皆さんには、これからも健康的な体づくりを目指して、運動を続けていってほしいと思います。

事業報告③ 主催事業 慰霊の日奉仕活動[6/16(日)実施]

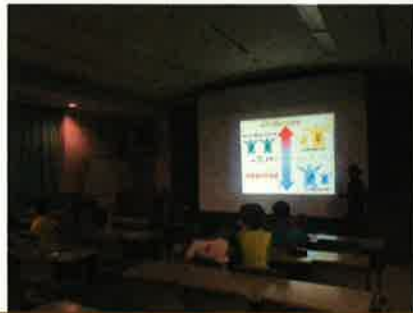


慰霊の日に向けて、名護青少年の家正門外にある和球のにぎたま いしがみ碑周辺の清掃活動を行いました。今回は北部農林高校から教師1名と生徒1名が参加してくれました。職員と参加者で声をかけあい、交流を深めながら共に汗をかくのはとても気持ちがいいものでした。清掃終了後は全員でお祈りをしました。今回の事業に参加した生徒は「平和について考えるいい機会になりました。」と笑顔で話していました。

和球の碑には第二次世界大戦末期の昭和十九年六月上旬に、九州五県（熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄）出身者で編成された、独立混成第四十四旅団配下の第二歩兵隊の沖縄戦での戦死者約三千名の尊い霊が祀られています。たくさんの人たちが平和について少しでも考える機会となるように、名護青少年の家では今後もこの事業を継続していきます。

事業報告③

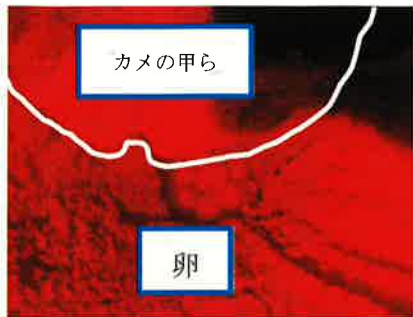
自主事業 美ら島自然の学び舎「ウミガメ橋」[6/22(土)～6/23(日)実施]



親元から離れ、初めて会うお友達に緊張していましたが、緊張をほぐすためのアイスブレイクをしたあとはすっかり仲良くなりました。ウミガメの生態についての講義では、事前に予習していた子どもたちが多かったようで、専門家が説明している間にたくさんの質問がありました。



浜辺に着いたあと、現地のボランティア調査員である嘉陽さんの説明を聞きながら、ウミガメの足あとや実際に産卵した場所などを見学しました。子どもたちは足あとを見ながら、ウミガメがどのように行動したのかなどを考えていました。また、今回は特別に産卵場所に埋められたウミガメの卵に触らせて頂きました。初めての感触にとってもびっくりしている様子が見られました。



周辺施設で弁当を食べ、再び浜辺に出発！到着後、片道だけの新しいウミガメの足あとを発見！嘉陽さんの指示に従い、そーっと近づいてみると・・・な、な、なんと！体長約1mほどのアカウミガメの産卵シーンに遭遇することができました♪子どもたちははしゃぎたい気持ちを抑え、静かに観察。産卵している時の呼吸音なども聞くことができ、とても貴重な経験をしたと喜んでいました。



翌朝は自然学校で飼育している仔ガメを観察させて頂き、実際にふれあう中で、種類の違いなどを学んでいました。仔ガメを見ながら、それぞれが好きな種類についてお友達同士で話し合ったり、ウミガメの骨格標本（頭骨）や甲らを手に取り、注意深く観察している様子などが見られました。



いよいよプログラムも残りわずかです。最後はみんなで学習したウミガメについて、まとめ学習として新聞を作り、お父さん、お母さんに向けて発表します。発表会ではクイズを交えながら発表している様子などが見られ、子どもたちが2日間でウミガメについて学習したことがよくわかる内容でした。

- ※ 1. 本事業はあくまでも専門家による指導や安全管理のもと実施しております。一般の方のみでの観察はしないでください。
- ※ 2. ウミガメは野生生物ですので、海岸で確実に観察できるとは限りません。天気や海の状態によっては見られない場合もありますのでご注意ください。

募集予告

自主事業 ピザ作り体験【9/8（日）】 7月中旬頃、HP掲載
主催事業 ノルディックウォーキング講座②【9/29（日）】
 8月上旬頃、HP掲載

《施設案内》

業務時間 8:30～17:30

休所日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、その翌日)

【～どのような施設か～】

社会教育の振興に資することを目的に設置された施設です。

【～誰でも利用できるか～】

2名以上の団体なら、家族でもサークルでも、企業や職場の仲間でも誰でも利用できます。

【～何ができるか～】

- 自然体験
- 団体宿泊訓練
- スポーツ
- 各種研修
- ワークショップ
- 野外活動プログラム



【～設備について～】

- キャンプ場
- 運動広場
- 天体観測デッキ
- ハイキング・登山コース
- 浴室
- 食堂
- 研修室
- 宿泊室
- 体育館
- 講堂

【～宿泊・施設利用料金～】

種類	宿泊室	キャンプ場 (テント泊)	研修・訓練室 ※団体あたり	体育館・講堂 ※団体あたり
児童・生徒	310円/人	150円/人	150円/時間	360円/時間
学生・一般	620円/人	260円/人	360円/時間	720円/時間

指定管理者

一般財団法人
沖縄美ら島財団
Okinawa Churashima Foundation



沖縄県立
名護青少年の家
Okinawa Prefecture Nago Youth Center

〒905-0012

沖縄県名護市名護5511

TEL 0980-52-2076

FAX 0980-52-3082



ブログもあるよ!!

